

盲ろう者と仲良くなろう！



# そもそも盲ろう者とは？

- 盲ろう者とは…「目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障害を併せ持つ方」と定義されている

が…

その障害の状態や程度は様々

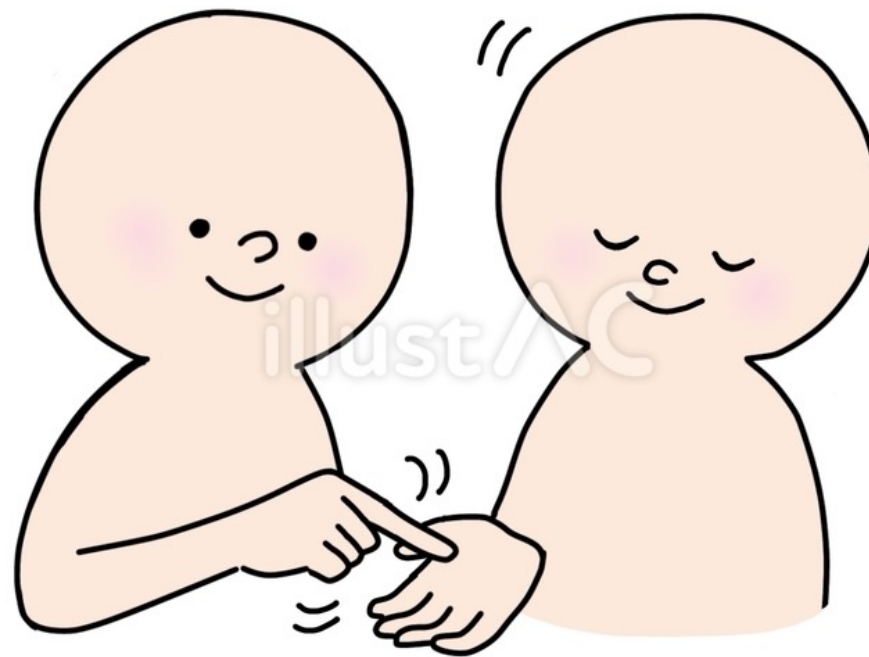
- (1)全盲ろう…全く見えない・聴こえない
- (2)弱視ろう…見えにくい・聴こえない
- (3)全盲難聴…全く見えない・聴こえにくい
- (4)弱視難聴…見えにくい・聴こえにくい

# コミュニケーションをとってみよう！

- 手書き文字

文字を手のひらに指で書き、コミュニケーションをとる方法。

盲ろう者自身の指をとり、自分の膝や机などに文字を書く方法もある。



# コミュニケーションをとってみよう！

- 手話

弱視の方だと手話を見て理解することができるとは、全盲の方だと手話を見ることはできない。

そのため、盲ろう者が相手の手を触り、手の形でコミュニケーションをとるといった手段もある。

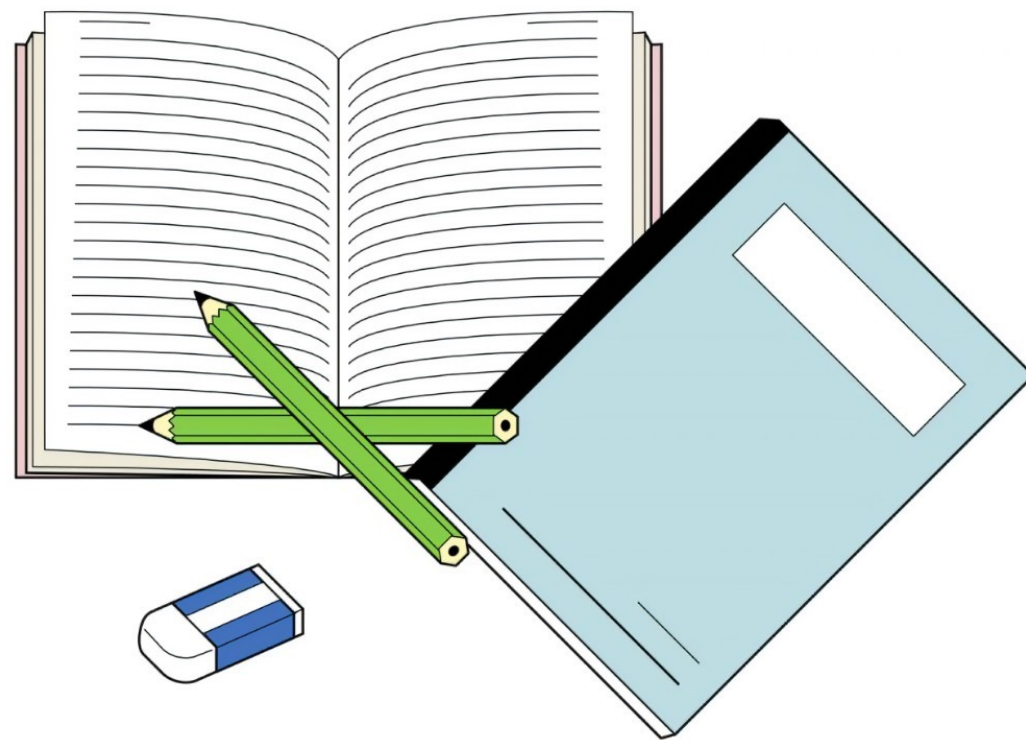


# コミュニケーションをとってみよう！

- 文字筆記

弱視の方など、視覚活用が可能な方に対して、紙やタブレット端末などに文字を書いてコミュニケーションをとる方法。

その人の見え方に応じて、文字の大きさや色、形などを工夫して書く必要がある。



# コミュニケーションをとる際の留意点

○相手の反応を見ながら、ゆっくりコミュニケーションをとる。

相手が困っていたり、うまく理解してもらえていないと感じたら、もう一度ゆっくり伝えてみるなどの工夫をする。

○様々なコミュニケーション方法で。

1つのコミュニケーション手段で伝わっていないようだったり、相手が困っている反応を見せたら、別のコミュニケーション手段を試し、その人にあったコミュニケーション方法を探す。

# コミュニケーションをとる際の留意点

## ○始まりと終わりの合図を決める。

盲ろう者にとって、急に会話が始まったり終わったりすると、驚いたり、戸惑ってしまったりするため、始まりと終わりの合図を決め、会話にメリハリをつけることが大切。

## ○自分の名前を伝える。

顔を認識することが難しい盲ろう者に対して、自分の名前を言わずに接したり会話をしたりすると、不安を感じさせてしまうため、関わる前に自分の名前をしっかりと伝えることが大切。

# 参考文献

- <http://www.tokyo-db.or.jp/what/communication/>
- <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0604/db/index.html>